

## グローバル COE

### ミニセミナー「有機トランジスタの現状と今後の展望」-企業の立場から-

#### セミナーレポート

日時：2008年10月28日（火）

場所：大阪大学 吹田キャンパス 先端科学イノベーションセンター  
インキュベーション棟（A棟）1F セミナー室

講演：笠原 二郎 （ソニー株式会社）  
（先端科学イノベーションセンター客員教授）

題目：「溶液プロセスによる有機トランジスタ現状と今後の展望」

概要：

ミニセミナーの講師として笠原 二郎 氏(ソニー株式会社, 先端科学イノベーションセンター客員教授) から「溶液プロセスによる有機トランジスタ現状と今後の展望」と題して基調講演を頂きました。主に議題に関連したグローバル COE の IDER ユニットに所属する教員、ポスドク、博士前期及び後期課程の学生等の 19 名の聴講者数があり、講演後、活発な議論がなされました。

最初、溶液プロセスによる有機トランジスタの研究開発の現状を紹介し、その後、最新の研究成果と今後の展望について言及されました。主にトピックスとして、すべて印刷技術で作製した 10.5 インチ VGA の E Ink ディスプレイを例に挙げて説明があり、溶液プロセスで商業化するために必要な印刷技術によりプラスチック上に有機トランジスタを作製する必要性とその技術について紹介がありました。企業における溶液プロセスによる有機トランジスタの開発状況を知る機会として大いに参考になり、新技術開発の重要性が認識できるように講演されました。



以上